

うるおい木曾

東海三県を水で結ぶ一木曾川用水

Vol. 72

2018・7月

水がささえる豊かな社会



独立行政法人 水資源機構

発行：木曾川用水総合管理所
〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL 0587-97-3710(代表)

FAX 0587-97-1482

ホームページアドレス

<http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

サツキマス郷土料理体験学習会を開催

5月30日(水)稲沢市立長岡小学校において、6年生児童21人が参加し、サツキマス郷土料理体験学習会が開催されました。

この学習会は、昨年12月に同校の全児童が木曾川大堰にサツキマスの稚魚(140kg、約1,700尾)を放流し、約半年後のこの時期に川を遡上し成長して戻ってきたサツキマスを、木曾川漁業協同組合の方が準備され催されたものです。

まず、児童たちはサツキマスが半年間でどれくらい育ったのかを計算し、体長が約2倍、重さが約7倍になったことを確認しました。また、漁業組合の方から、ビデオを使用してのサツキマス漁の方法の説明や主に日本海側で生息しているヤマメ(サクラマス)と太平洋側を中心に生息しているアマゴ(サツキマス)の分布の違いについての説明を受けました。

その後、漁業組合の方が調理した地元の郷土料理であるサツキマスとタケノコ、フキ、鶏肉などを混ぜた炊き込みご飯や刺身を、JA愛知西の方の協力を得て試食しました。今年は、近年にない不漁で前年度の2倍ほどの価格で市場取引されている話を聞いて、児童からは「貴重な魚が食べられてうれしい」、「脂がのっていて、魚と味がマッチしている」などの感想がありました。



組合長による挨拶



おいしそうな料理を前に記念撮影



サツキマスの刺身



漁業組合の皆さん

木曾川用水・長良導水 管理運営協議会

6月28日(木)に東海農政局、中部経済産業局、愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市、各務原市、八百津町、関係土地改良区、学識者及び水資源機構で構成する木曾川用水管理運営協議会が水資源機構中部支社で開催されました。

協議会では水資源機構の諮問する平成30年度配水計画(案)、平成30年度管理業務予算(案)及び平成31年度管理業務必要額(案)について審議され、原案どおり認められました。

また、7月6日(金)に予定されていた愛知県、学識経験者及び水資源機構で構成する長良導水管理運営協議会は、記録的な大雨の影響で延期となりました。



第36回木曾川用水管理運営協議会

八百津町木曾川右岸用水土地改良区役員研修

5月11日(金)に八百津町木曾川右岸用水土地改良区役員による木曾川総合用水の視察研修が行われました。

まず、会議室において木曾川用水総合管理所が所管する施設の概要、木曾川の歴史、水管理(平水時・洪水時)、施設維持管理の概要などの説明を行いました。

土地改良区の方々からは、刻々と流量が変わる木曾川水位をゲート操作により $\pm 2\text{cm}$ に維持していることや、上流から流れてくる大量の塵芥を処理していることに感心され、木曾川総合用水事業について、さらなる理解を深めて頂く良い機会となりました。



事業概要説明



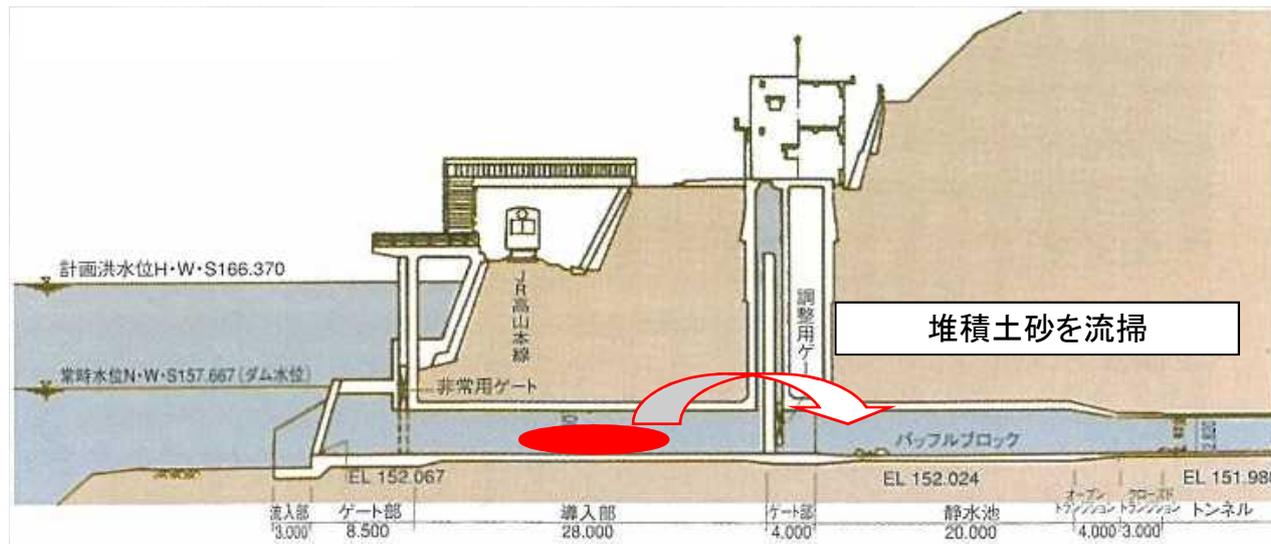
馬飼操作室

カビ臭物質対策(フラッシング操作)を実施

木曾川上流施設では、過去に白川取水口内の堆積土砂にてカビ臭物質(ジェオスミン)が大量発生したことから、岐阜県東部広域水道事務所との覚書を取り交わし、年2回(4月、9月)水路のフラッシングと年1回堆積土砂の撤去を実施しています。

今回は、4月24日(火)～25日(水)の2日間で、最大4.65m³/sを通水し、フラッシングを行いました。フラッシング時には、高濃度の濁度を伴う用水が流下しましたが、その後、濁度は低下し通常の状態に回復しました。

カビ臭物質対策は平成21年度から継続して実施していますが、岐阜県東部広域水道事務所の水質管理年報にも、水質改善の効果が評価されています。



白川取水施設断面図

- 【経過】**
- (4月24日)
 - 7:30 取水停止
土砂移動作業
 - 9:30 フラッシング開始
 - 11:30 取水量3.0m³/s→4.65m³/s
 - 18:30 取水量4.65m³/s→2.0m³/s
 - (4月25日)
 - 9:00 取水量2.0m³/s→1.0m³/s



取水口土砂堆砂状況



山之上CH浄水場採水状況

交通安全講習会の実施

6月20日(水)に稲沢警察署交通課の方を講師にお招きし、愛知県下の交通事故の状況等について講義を受けました。

講師の方からは特に3点のお願いがありました。1つ目は停止場所ではしっかりと止まり、しっかり確認する。2つ目は歩行者を最優先に考える。3つ目は早めのライト点灯とハイビームの適切な活用です。

今後、交通安全の意識を高め、講義で得た知識をもとに適切な業務管理に努めていきたいと思えます。



「大規模地震に備え、危険箇所の現地点検実施」

5月17日(木)と23日(水)に大規模地震の発生に備え、発災時に指揮を執る職員を中心に施設の点検が行われました。これは、被災危険箇所、第三者被害の可能性のある箇所及び応急復旧方法を事前に把握するためのものです。

【主な点検内容】

- ・大規模地震アクションプログラムで整理しているハザードマップをもとに、水路の損傷による溢水で浸水が想定される範囲を重点的に点検。
- ・施設が被災することにより、第三者被害が想定される箇所を重点的に点検。



濃尾第二施設（5月17日）



木曾川右岸施設（5月23日）

新しい仲間を紹介します。

4月から新しい仲間となりました設計工事課「藪田 暢也(やぶた のぶや)」さんを紹介します。設計工事課に配属になりました藪田 暢也です。

私は大学で農業土木を学んできました。そして、水資源機構に入社し、設計工事課に配属されました。設計工事課では工事の積算や監督などさまざまなことを経験しています。大学で学んだ農業土木の知識を生かしながら、さらにより多くの知識を身につけられる職場であると感じました。

また、市町村の皆様や施工業者の皆様とさまざまなことを協議する中で、人との関わりが重要であると感じました。技術者として必要な知識を身につけるだけでなく、関係機関の皆様との調整に携わる仕事も行えるので、これから多くの経験を積み重ねていきたいと思えます。

・特技・趣味など

趣味は映画鑑賞です。休日は寮で映画をみて、ゆったりと過ごしています。

・自己PR

私はいろいろなことに対して好奇心が強いです。土木構造物についていえば、どのように作られているのかといったことに興味があります。そのため、設計工事課で設計や工事に携わり、技術者として必要な知識をどんどん吸収していきます。



お知らせ

皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキや当管理所ホームページ「お問合せ・ご意見」からどしどしお寄せ下さい。また、施設見学をしてみませんか。事業の説明にも伺います。希望される方はお気軽に連絡して下さい。

編集部
・
発



うるおい木曾

木曾川用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL (0587) 97-3710 FAX (0587) 97-1482

最新情報はこちらへ

ホームページ <http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

又は【うるおい木曾】で検索してください。

出先管理所

美濃加茂管理所

〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20

TEL (0574) 25-2121 FAX (0574) 28-3354

弥富管理所

〒498-0014 愛知県弥富市五明3-15

TEL (0567) 65-1650 FAX (0567) 65-0445

長良導水管理所

〒511-1143 三重県桑名市長島町西外面1026

TEL (0594) 42-5671 FAX (0594) 42-5674